

アートライブかしわ 2013

メイン開催期間：10月12日（土）～11月4日（祝）

参加アーティストや関係者が集うオープニングパーティー
10月15日（火）18時より 京北ホールにて

今年のテーマは「ジャンクション（交差点）」

アートライブかしわは柏のまちの活性化を目的として、商店街や市民が一緒になって仕掛けているプロジェクトです。8年目となる今年のテーマは「ジャンクション」。見知らぬ誰かと思いを共有したり、寄り添ったりすることで、人・まち・アーティストがアートで交わり、より強い絆となること、さらには新しい可能性をも生んでいくことへの希望を込めています。

今年度も自主事業7件、摘水軒記念文化振興財団による助成事業8件、連携事業20件の大規模なアートイベントを行います。

見どころ① 柏をテーマにした作品・柏のまちづくりを考えるシンポジウム

柏を素材に制作した新作を発表、柏ゆかりの若手新進作家の展示、柏のまちづくりを考えるまちデザインシンポジウムも行います。

◆『VISIONS2013～映像のざわめき～』

(10/12～11/4、アミュゼ柏・TKPシアター柏ほか)

開催日	アミュゼ柏プラザ 10/19・20
	TKPシアター柏 10/12
	そごう柏店第2駐車場 10/18・20
	柏駅東口・南口デジタルサイネージ 10/12～11/4

都市空間と映像文化の新しい関係性の構築をテーマとして柏の街を舞台に展開するプログラム。市内数か所を会場として特集上映やトークイベント、屋外プロジェクション、デジタルサイネージでの上映など、各々異なるプログラムを行う。

なかでも注目は、14回文化庁メディア芸術祭アート部門優秀賞・受賞作家の田村友一郎氏が、柏を舞台に新作を制作する(コミッションワーク)。



そごう柏店第2駐車場の屋外プロジェクション
(写真は昨年のも)

◆『**Stolen Portraits**』(10/15～11/4、スカイプラザ2階)

柏市出身・在住の作家・snAwkが「かしわ」と「ジャンクション」をテーマに、柏の街を行き交う人々をモチーフにしたステンシルを用いた新作を制作し、展示。



『Stolen Portraits』 参考写真

◆『**共晶点～柏ゆかりの新進作家～**』(10/13～10/16、柏市民ギャラリー)

昨年好評を博した展覧会の第二弾。柏にゆかりのある若手新進作家 21 名によるグループ展。

日本画、染織、漆芸、陶芸、彫刻など、手法の異なる作家のエネルギーによる化学反応。



『共晶点』アートライン 2012 での展示風景

◆**まちデザインシンポジウム『まちづくり・企業活動におけるアートのインパクト』**

(11/23 14時～17時、柏商工会議所)

柏商工会議所と共同主催で、毎年、まちとデザインの関係性をテーマに行っているシンポジウム。今年は、まちづくりや企業活動の場面にアートを取り入れることで、担い手たちがどんな影響に着目しているのかがテーマ。基調講演・加藤種男(公益社団法人企業メセナ協議会)、パネリスト・戸塚健太郎(hpgrp GALLERY TOKYO)、今村ひろゆき(まちづくり会社ドラマチック)。

◆『**かしごころ(和心)**』(10/27 14時～17時、柏駅東口VAT館前ファミリー広場ウッドデッキ)

絵・音楽・書・舞のコラボレーションによるライブペインティングイベント。すべての表現が共鳴し、柏の街のまん真ん中に和の輪が生まれ広がっていく。出来上がった作品3点を、10/28(月)～11/4(月・祝)までの8日間、二番街丸井前にフラッグとして展示する。

出演: 加東 和、高谷秀司、福永明子、小川さやか、今井香子、ArisA、SUNDRUM

見どころ② 街なかの商業施設とのコラボレーション

商業都市・柏の特徴を生かし、アート作品を商業施設内に展示することで、にぎわいの創出、新しい顧客の開拓をもたらし、観客にとっては新しい価値観との出会いを生みます。

◆『The usefulness of the useless』

(10/12～24、三井ガーデンホテル柏1階)

裏千家今日庵をモチーフに作り上げた一帖台目茶室「虚象庵」を展示。周辺環境を写し取り、空間に溶け込む鏡張りの茶室の周辺や内部にて、アートと工芸を横断する作家の作品をしつらえる。

また週末には茶人を招き茶会を開催する。参加予定は、茶人・松村宗亮(裏千家)、小堀芙由子(遠州流)、谷田半休(給湯流)。

作家: 金理有、上出圭吾、石黒昭、へうげもの(講談社モーニング) 他



『虚象庵 茶会』イメージ

◆『柳原絵夢作品展示(仮)』(10/18～11/4、そごう柏店入口噴水)

昨年に続き、そごう柏店2階入口の噴水に若手現代アーティストによる彫刻が出現する。街の中での彫刻、パブリック彫刻は街や社会の中にとけ込み調和する存在であり、駅前の中であたかも以前からそこに設置されていたような情景を作り出す。

◆『柏高島屋ステーションモール×柏美術学院 壁面アート展』

(10/1～10/31、柏高島屋ステーションモール新館8階特設会場)

柏高島屋ステーションモール新館開業5周年を記念し、特設会場にて柏美術学院講師8名の若きアーティスト達による壁面アート展を開催。

◆『映画「ハープ&ドロシー」佐々木芽生監督×現代アート

コレクター宮津大輔氏スペシャルトークショー』

(10/13、TKPシアター Supported by KINEJUN)

『凸展』(10/12～10/25、同会場)

『ハープ&ドロシー』はごく普通の市民から偉大なアートコレクターとなった夫婦の姿を描いた映画。上映後、佐々木監督と宮津大輔氏とのトークイベントを開催。宮津氏は佐々木監督や夫妻と交流があり、自身もサラリー



映画「ハープ&ドロシー」

Copyright(c)2008 Fine Line Media, Inc.
All Rights Reserved.

マンでありながら国内屈指の現代アートコレクター。『凸展』は、映画館のロビーにて「映画」をテーマとした10代～20代の若手作家約10名による絵画の展示。

見どころ③ 国内外で活躍する一流アーティストが来柏！！

今年もヨーロッパツアーを行い世界的に活躍する大型バンドの渋さ知らズを始め、国際展で活躍する椿昇、被災地活動にも精力的に取り組み、日本各地を横断する遠藤一郎など、国内外で活躍している一流アーティストが柏で作品を展開します。

◆『渋さ知らズ 解放区 in Howdy Mall』(10/13 13時～、ハウディモール・Studio WUU)

渋さ知らズが商店街を舞台に路上やスタジオを占領。一日限りの解放区を創る。歩行者天国のハウディモールと Studio WUUを使い、3公演開催。

『渋さ知らズ 解放区 in Howdy Mall』
イメージ



◆『一枚の絵の力 -LIVE PAINTING SHOW-』

(10/13 14時～、ダブルデッキ)

国際展でも活躍する現代美術家の椿昇が、注目の若手作家、遠藤一郎、DOPPEL、HAMADARAKA、ほかとライブペインティングを行う。さらにモグラガレージの沖沖をゲストに加えてライブペインティングの歴史にまつわるトークショーも行う。

※雨天時は場所が変更になります。

遠藤一郎によるライブペインティング
(アートライン 2009)



◆『生成のヴィジュアル-触発のつらなり』(10/19～12/1、

Takuro Someya Contemporary ART Kashiwa)

1980年代生まれの若手現代アーティスト、浅井裕介、大山エンリコイサム、村山悟郎による3人の絵画の展示。3作家の生み出すイメージには、反復・増殖・変容という共通が見られる。

◆遠藤一郎『未来へ号展示』(10/12 13時～、柏駅東口VAT館前ファミリー広場ウッドデッキ)

日本を縦断し、人々の夢を車体に書き重ねている「未来へ号」が来柏。広場に展示し、道行く人に夢を書いてもらうワークショップを行う。

DOPPELによるライブ
ペインティング (C)DOPPEL



JOBAN アートラインかしわ実行委員会とは

JOBAN アートライン協議会の発足を機に、柏の街を若いアーティストのステージとし、柏の新たな魅力を創造しようと 2006 年に発足。柏駅前を中心に活動し、秋の一か月間に様々な団体と協力して開催される「アートラインかしわ」と春先に行う柏にゆかりのあるアートコレクターの展覧会を中心とした「かしわアートデイライト」の二つを中心に活動しています。「ART ROUND EAST」にも参画し、様々なアートやまちづくりの団体と連携をとりながら、人と街をアートで繋げることを目的としています。

OJOBAN アートライン協議会とは

常磐線沿線の 4 区 4 市(台東区・荒川区・足立区・葛飾区・松戸市・柏市・我孫子市・取手市)と東京藝術大学、そして JR 東日本東京支社が、アートをキーワードとして相互に関わりあい、常磐線と沿線地域のイメージアップと活性化を図ることを目的にしています。

ART ROUND EAST (ARE:アール)とは

JR 常磐線及びつくばエクスプレス沿線地域を中心とした東東京地域でアート関連活動を行っている事業者の集まりで、個々のアートプロジェクトの発信力を強化することにより、アーティストの発表の場づくりと地域の活性化を目指しています。

アートラインかしわ2013 概要

- メイン会期： 2013 年 10 月 12 日(土)～11 月 4 日(祝)
 - 会場： ダブルデッキ、ファミリー広場、そごう柏店、柏高島屋ステーションモール、アミュゼ柏、柏市民ギャラリー、ハウディモール(柏駅前通り商店街)、三井ガーデンホテル、TKPシアター、など柏駅前地区を中心とした市内各所
 - 主催： JOBAN アートラインかしわ実行委員会
 - 共催： 商店街振興組合柏二番街商店会、特定非営利法人柏市インフォメーション協会
 - 協賛： 公益財団法人摘水軒記念文化振興財団、一般社団法人柏法人会、柏商工会議所、一般社団法人千葉県宅地建物取引業協会東葛支部、柏駅前通り商店街振興組合
 - 協力： そごう柏店、株式会社星広告、柏高島屋ステーションモール、三井ガーデンホテル柏、TKPシアター-supported by KINEJUN、株式会社アイシフト、株式会社いしど画材、江戸川大学
 - 後援： 柏市、柏市教育委員会、一般財団法人柏市まちづくり公社、協栄商店会
 - 連携： JOBAN アートライン協議会、ART ROUND EAST、ユルベルト KASHIWAX 実行委員会、協同組合柏駅東口中央商店街連合
- (順不同、申請中も含む)

<本件・取材に関するお問い合わせ> JOBAN アートラインかしわ実行委員会
〒277-0005 千葉県柏市柏 1-4-5 柏二番街商店会内
メール: otoiawase@kashiwa-art.com 電話: 04-7167-4455(平日 10:00～17:00)

イベントの詳細は決まり次第ウェブサイトへアップします <http://2013.kashiwa-art.com/>